

キーパーコーティングを、もっと身近に!

年間300万台以上の施工実績を誇るキーパーコーティング。ここ数年はテレビCMや車業界No.1のSNSサイトへ参入するなど、様々なメディアへ露出し、その認知度を高めています。

テレビCM

4月7日よりテレビ東京ネット「ガイアの夜明け」の番組提供としてスタート。サッカー元ドイツ代表のゴールキーパー オリバー・カーンを起用し、コーティングの必要性やキーパーの信頼性を訴えかけているこのCMは、洗車・コーティングに特に関心がある中高年男性層に高い支持を得ています。



「愛車のツヤを長持ちさせたいなら、キーパーコーティングに任せるべきだ」



「ドイツと日本の技術が支える信頼のカーコーティング」



「新車コーティングからメンテナンスまで、プロが責任を持ってサポートします」



「かつてない守りの力とツヤをあなたの愛車に」



「キーパーコーティングで愛車を守れ」



「愛車を長持ちさせる、キーパーコーティング」

雑誌

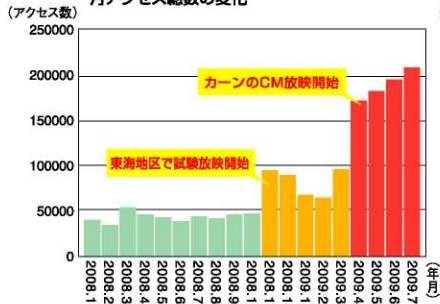
キーパーコーティングは、自動車専門誌への広告掲載も、積極的に行っています。4月から「ベストカー」に、また7月からは「ルポラン」(9月号:7月25日発売)への掲載も始まり、根強い人気の欧州車オーナーへ、コーティングの必要性などを訴求しています。



Webモバイル

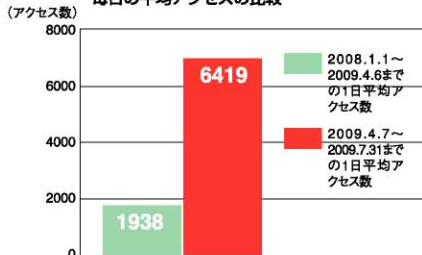
テレビCM開始後、ホームページ(sensya.com・kaisentai.com・keepre.jp)のアクセス数が急激に伸びました(下記グラフ参照)。それに伴い、内容も拡充し、施工店紹介やお客様フォトログを精力的に更新することで、常に新しい情報が発信されるサイトになり、さらにアクセス数を伸ばしています。結果、パソコン普及率の高い都心部はもちろん、全国平均を下回っている札幌などでも、「インターネットを見て来店したというお客様が増えた」という施工店の声が多く聞かれるようになりました。またこれらの情報は携帯電話サイトでも閲覧することができます。さらに自社ホームページだけでなく、自動車業界No.1のページビューを誇る「クルマ」に特化したSNSサイト「みんなカラ」にも、洗車・コーティングに関する情報をオフィシャルコンテンツとして提供しています。年間6億以上のページビューという驚異的な人気を誇るこのサイトから、キーパーコーティングや施工店検索をするユーザーが急増しています。

●カーンのCM放映以前と放映後の月アクセス総数の変化



2008年11月より東海地区のみでCM放映を開始。毎月のアクセス数が前月のほぼ倍になっています。2009年4月の「ガイアの夜明け」での番組提供CM開始後、飛躍的にアクセス数は伸び、1日の平均アクセス数は約3倍となりました。それ以後、内容を拡充、頻繁な更新により順調にアクセス数を増やしています。

●カーンのCM放映以前と放映後の毎日の平均アクセスの比較



モバイル



●Keepre モバイルサイト



●快洗隊 モバイルサイト



モバイル(携帯電話や携帯端末)でも、キーパーコーティング各商品の説明や、全国のキーパープロショップと快洗隊の検索ができます。キーパータイムズも読むことができます。上にあるQRコードでURLを読み込んでみてください!

web



お客様フォトログTOPページ

各施工店が施工した車を更新

みんなカラ



「みんなカラ」トップページのバナーをクリックすると

キーパーコーティングオフィシャルページに

オリバー・カーンの時代 その5



才能があり怪我にも負けない、本当のスター

才能溢れる選手が怪我に泣き、その選手生命を短くしてしまうことは珍しいことではない。無事これ名馬、と言う。ヨーロッパで活躍するスタープレーヤーたちは、怪我をしなかったゆえに名選手である、と言うのが正しいのかもしれない。

ゴールキーパー(GK)は意外と怪我が多いポジションだ。相手選手よりも速くボールを確保しようとし、そのために意識がボールに集中する。相手選手が見えていないわけではないのだろうが、それを恐れているのはポジション争いに負ける。だから、接触プレーが多く、怪我をしてしまうのだ。

その一方でよほどのことがなければ正G

Kの座は変わらない。GKに対する信頼というのは、そういうものなのだ。

さて、味方選手との接触で十字靭帯断裂という大怪我を負ってしまったカーンである。

十字靭帯断裂というのはGKにとって実に厳しい怪我で、練習できるようになるまでも半年はかかる。リハビリの末に復帰しても、ベストパフォーマンスに戻るのに、さらにまた半年はかかる。伝統のGK大国ドイツでは致命的だ。もしもカーンが、よくいる「才能はあるが怪我に負けた」選手だったならば…。少なくともキーパーコーティングのCMに出演してもらうことはなかったことになる。

だが、まことに驚くべきことに、怪我をした翌シーズン、カーンは開幕から正GKであった。バイエルンミュンヘンほどの世界に名だたるビッグクラブには、そうそうたる才能が集まっている。その中での復活は、カーンが、ただ才能があるばかりではなく、努力をいとわない強い性格の持ち主であったことを物語る。

それ以降は常に世界のトップレベルのGKであり続けた。

怪我に負けなかったカーンは、結果として21年という長い現役生活を全うした。彼が、ただスター選手であるというだけではない畏敬の念を持って見られているゆえんである。